

花のリボンバッジの取り組み

——ようこそ礼文島——

私たちのふるさと礼文島は北海道全体の1%にも満たない小さな島ですが、ここではレブンアツモリソウやレブンスユキソウといった高山植物と、豊かな水産資源などの生物の多様なつながり(いきものつながり)がバランスを保ちながら営まれています。

今、地球温暖化など環境の変化は暮らしに影響を与える大きな脅威ですが、知恵を持ち寄り取り組んでいくことで望む未来に近づけると信じていて、そのためには、沢山の皆さんにこの島に注目していただかなければなりません。

「礼文島リボンプロジェクト」を紹介させていただきます。ふるさと礼文島がこれからも沢山の皆様に愛される島であり続けるための取り組みにご参加いただければ幸いです。

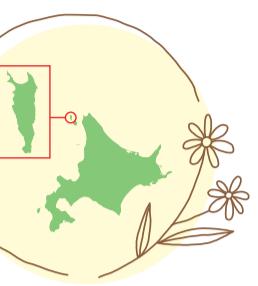
「礼文島リボンプロジェクト」

2011年から続くこのプロジェクトは、バッジの購入を通じて、園路の維持・補修などの活動を支援する取り組みです。バッジの第1号は島にしか咲かないレブンアツモリソウで、この他に毎年1つずつ新しい花のデザインのバッジが作られています。



礼文島

色とりどりの花に出逢う島



4・5月

礼文島花図鑑



6月

礼文島花図鑑



花図鑑のかんたんトリセツ

①トップ画面で
「礼文島植物図鑑」を
クリック。



②知りたい花の名前や
調べたい項目を入力して
「検索」をクリック。



③花の名前が
表示されます。



花の色や
咲いている季節で
花の名前がわかる!
礼文島植物図鑑は
こちらのQRコードから!!

レブンアツモリソウ
あれこれ

レブンアツモリソウはぱっくりとしたかわいらしいフォルムが魅力の花です。
本州では紫色が一般的ですがここではクリーム色と白色の花が咲きます。
極まれに咲く双子のアツモリソウを見つけると良いことがあるとかないとか。



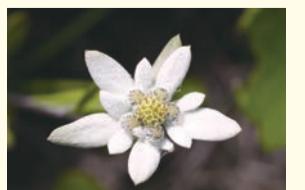
7月

礼文島花図鑑



8・9月

礼文島花図鑑

レブンウスユキソウ
あれこれ

レブンウスユキソウはヨーロッパのエーデルワイスの仲間として広く知られています。町の花にもなっているこの花は限りなく白く花の貴婦人のようです。お昼に耳をすませると聞こえるメロディーでこの花を思い出してください。

島のお土産

島の豊かな自然環境からは美しい高山植物の他、豊富な水産物がその恵みとして与えられています。中でもウニやコンブ・ホッケは島を代表する特産物です。旅のお土産には是非お買い求めください。

